

**第147号**

編集と発行
中部農業改良普及センター
〒904-2155 沖縄県沖縄市美原1丁目6番34号
(沖縄県中部合同庁舎2階)
電話 098-894-6521
FAX 098-937-2502

所長あいさつ

長らく社会生活に影響を及ぼしてきた新型コロナウイルス感染症の位置づけが変わり、基本的な感染対策を継続しながら、社会活動が活発になってまいりました。

著しい農業環境変化の中、新規就農者の育成・定着、農業経営体の育成、加えて農業振興を支援する関係職員の育成など、「人材確保の重要性」はさらに増しております。

地域の資産である「人財」育成は時間がかかりますが、「新・沖縄21世紀農林水産業振興計画(まーさん・ぬちぐすいプラン)」「沖縄県協同農業普及事業実施方針」を踏まえ、新たに策定した普及指導基本計画(令和5～9年度)及び普及指導計画に基づき、着実に取り組んでまいります。

また、効率的・効果的な普及活動を行うため、昨年度に引き続き3つのプロジェクトチームを設置しております。「就農定着支援チーム」は、特に新規就農者の定着支援を、「地域農業振興総合指導事業推進チーム」「産地コンサルチーム」は、北中城村のパッションフルーツ産地を軸に支援してまいります。

今回の人事異動により、職員4名が加わりました。

職員一同、農業者、市町村、関係団体みなさまとともに、中部地区の農業振興に向け、課題解決に取り組んでまいりますので、どうぞよろしく願いいたします。

中部地区就農支援講座 受講者募集！！

1. 募集要領：受講料は原則無料ですが定員に達し次第募集を終了します。

- (1) 受講対象者：新規就農者または就農希望者（全必修講義受講可能な方）
 (2) 申込み期間：令和5年5月8日（月）～ 令和5年6月2日（金）
 (3) 申込み方法：①市町村農林水産担当課または普及センターで申込書を記入し提出
 ②沖縄県農林水産部中部農業改良普及センターホームページで
 指定するメールアドレスに申込書を送信
 (4) 問い合わせ先：中部農業改良普及センター
 (5) 主 催：中部地区農でグッジョブ推進会議

2. 講座日程：新型コロナウイルス感染状況等により日程変更や中止する場合があります。

回	開催日	曜日	時間	講座内容	講師	場所
1 *	6月13日	火	13:30～ 14:00	開講式・オリエンテーション	—	中部合同庁舎
			14:10～ 15:00	簿記記帳の方法について	JAおきなわ	
			15:00～ 15:40	青色申告について	中部青色申告会	
2 *	6月19日	月	13:30～ 14:10	新規就農支援体制について	普及指導員	中部合同庁舎
			14:20～ 14:50	新規就農について	JAおきなわ	
			15:00～ 15:40	農地の取得方法について	沖縄農業振興公社	
3 *	6月27日	火	13:30～ 15:00	土壌分析結果に基づく土づくりと肥培管理	琉球肥料株式会社	中部合同庁舎
			15:00～ 15:30	土壌分析の受付	普及指導員	
4 *	6月30日	金	13:30～ 14:20	市場流通の仕組みと出荷の留意点	協同青果株式会社	中部合同庁舎
			14:30～ 15:20	農産物直売所からみた栽培品目のポイント	ファーマーズマーケット	
5 *	7月4日	火	13:30～ 15:30	病虫害防除と農薬使用の基礎知識	第一農薬株式会社	中部合同庁舎
			15:40～ 16:30	農業共済制度について	農業共済組合	
6	8月上旬		13:30～ 15:00	土づくり・施肥設計個別相談	琉球肥料株式会社	中部合同庁舎
7	8月中旬		13:30～ 16:30	農業士圃場視察交流	中部農業士会	中部管内
8 *	7月下旬		13:30～ 16:30	農業機械の安全な使い方	農業機械士会	中部管内
9 *	9月6日	水	13:30～ 14:30	農福連携について	農福連携技術支援者	中部管内
			14:40～ 15:00	農業青年クラブの紹介	普及指導員	
			15:10～ 15:30	閉講式	—	
10	1月中旬		13:30～ 16:30	農業士圃場視察交流	農業士会	中部管内

※必修講義（受講証明書発行対象）

「土」を育もう ～緑肥栽培について～

「緑肥」とは文字通り、「緑の肥料」として植物そのものを栽培し、各々の土作りの一環として夏場や収穫後の一定期間や輪作作物として、各種緑肥栽培がこれまでなされてきました。今回は栽培のポイントとして主な緑肥の「種類」「効果」「ポイント」について紹介します。

1. 緑肥の種類

沖縄県で主に栽培されている緑肥作物はイネ科のソルゴー、エンバク。マメ科のクロタラリア、ヘアリーベッチ等があります。その中でもソルゴーは3月～5月の夏季に栽培され、乾物収穫量が他の緑肥より多く、腐植向上に最適です。

また、サトウキビ植付前に適しているクロタラリアはセンチュウ被害軽減にも効果もあります。ヘアリーベッチは地力窒素を高める効果はありますが栽培適期が冬期になりますので沖縄の冬春期出荷との兼ね合いが大切です。



写真1 クロタラリア栽培の様子
(宮城島)

2. 緑肥の効果

緑肥の効果として、

①物理性の改善

腐植率の向上による団粒構造の発達 (ソルゴー)
土深く根の伸長による排水性と通気性の改善等 (セสบニア)

②化学性の改善

根粒菌等が共生し地力窒素の増加 (ヘアリーベッチ、クロタラリア)
ハウスの塩類集積の改善効果等 (ソルゴー)

③生物性の改善

ネコブセンチュウ等の被害軽減 (クロタラリア、エンバク)
有機物資材増加による微生物や小動物の増加 (緑肥全般)

また、天敵昆虫の温存植物としての利用や農薬の周辺ほ場への飛散防止目的として障壁の活用があります。

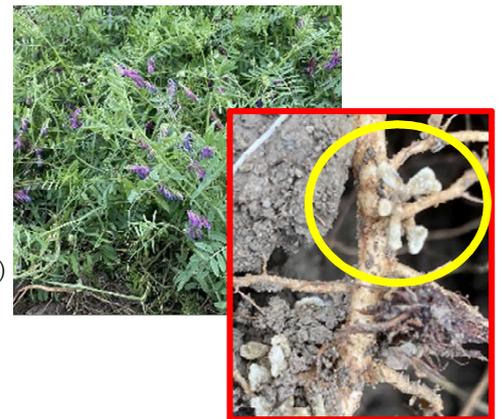


写真2 ヘアリーベッチ栽培の様子
黄枠は(根粒菌) (中城村)

3. 緑肥栽培のコツ

- ① サトウキビ (イネ科) の新植前はマメ科のクロタラリアの栽培が望ましいです。
- ② 露地栽培は作業性や次期栽培を考慮して梅雨前に播種します。
- ③ ハウス栽培の屋根ビニール撤去は緑肥播種後にしましょう。降雨の心配が無く作業効率がよくなります。
- ④ 緑肥すき込み後は微生物が活性化するので、1ヶ月程度の腐熟期間を設けた後に作物栽培が安心です。
- ⑤ 緑肥すき込みは開花前にしましょう。ロータリーに絡むことなく、細断が可能で、作業が楽に出来ます。
- ⑥ ソルゴーは次期作まで期間があれば2度切りを勧めます。
- ⑦ ソルゴーの開花後はハチの飛来が多くなるので注意します。



写真3 エンバク栽培の様子 (宮城島)

中部農業士会役員体制

組織活動のリーダーのみなさんです！

令和5年度中部農業士会

令和5年5月1日定期総会にて改選されました

<新役員体制>

- | | |
|-----------|-----------|
| ・会長 識名共史 | ・理事 屋宜 文 |
| ・副会長 国吉千景 | ・理事 山城 善市 |
| ・副会長 島袋孝栄 | ・理事 天願 久史 |
| ・会計 伊佐優喜 | ・理事 仲村 盛宏 |
| ・監事 新垣 実 | ・理事 大城 盛朝 |
| ・監事 仲宗根工 | ・理事 瑞慶覧朝邦 |
| | ・理事 上地 一樹 |
| | ・理事 伊波 大志 |



令和4年度農事功績者表彰

祝！おめでとうございます！

令和4年11月17日、東京都で開催された令和4年度農事功績者表彰式で、北中城村の合同会社Z農園代表者の**瑞慶覧朝勇氏**(名誉指導農業士)が長年に渡る地域農業発展の功績から「緑白綬有功章」を受章しました。



北中城村長への受章報告